This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

(9) 日本国特許庁 (JP)

①実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭55—149872

f) Int. Cl.³G 11 B 23/02

識別記号

庁内整理番号 7177-5D 母公開 昭和55年(1980)10月28日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

60カセツト収納ケース

の実

顧 昭54-46732

20出

顧 昭54(1979)4月9日

⑫考 案 者 白子英夫

八王子市大和田町7-14-11オ

砂実用新案登録請求の範囲

開口部を有するケース本体と、このケース本体の対向する側面に夫々上記ケース本体の底面に近接し且つとの底面に沿つて設けられる凸状係止部と、上記ケース本体の開口部を開閉するよう設けられ且つ上記凸状係止部に係止可能な係止部を有する開閉蓋とを具備し、上記ケース本体の底面と上記凸状係止部の間で取扱説明書やインデックスカード等の備品を収納可能にしたことを特徴とするカセット収納ケース。

リンパス共同住宅146

の出 顋 人 オリンパス光学工業株式会社

東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番

. 2号

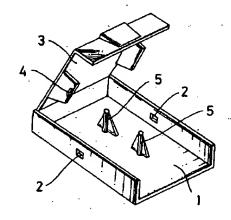
切代 理 人 弁理士 小宮幸一

図面の簡単な説明

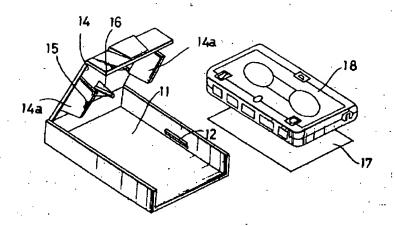
第1図は従来のカセット収納ケースの一例を示す糾視図、第2図はこの考案の一実施例を示す糾視図、第3図は同実施例のテーブカセットを収納した状態を示す横断面図、第4図は同実施例を説明するための図である。

1,11 …ケース本体、2……係合穴、3.14……開閉蓋、4……突起、5,16……テーブハブ廻り止め用突出部、12,15……凸部、17……備品、18……テーブカセット。

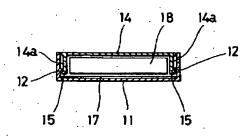
第1図



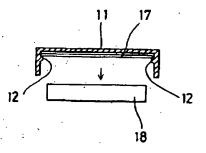
第2図



第3図



第4図





実用新案登録順(2) (2)

特許庁長官 殿

1. 考案の名称

2. 考案者

(ほか

名)

3. 実用新案登録出願人

4. 代理人

東京都大田区西浦田7丁目50番3号 田村ビル3階 〒 144 電 話 03(738) -- 9771(4

(6694)弃理士 小

54 046732 -





明細書

- 1. 考案の名称 カセット収納ケース.
- 2. 実用新案登録請求の範囲

開口部を有するケース本体と、このケース本体の対向する側面に失々上記ケース本体の底面に近面に対って設けられる凸状系止部と、上記ケース本体の開口部を開閉なるようででは、上記からの開口部に係止可能な系に可能なる開閉蓋とを具備し、上記ケース本体の原立を見かっているカセット収納ケース。

3. 考案の詳細な説明

この考案は磁気テープカセットを収納するカセット収納ケースに関する。

従来、この種のカセット収納ケースとして第1 図に示すように上方および一方の短側面を開口した例えば合成樹脂のケース本体1の対向する長側面に夫々保合穴2を形成し、また上記上面開口部を開閉するよう上記本体1の地方の短側面に一体



成形される開閉蓋3の側縁に上記穴部2に係合される突起4を形成し、上記開閉蓋3の突起4を上記ケース本体1の穴部2に係合可能にしてケース本体1の開口部を開閉するようにしたものがある。 ここで図中5はケース本体1に収納されるテープカセット(図示せず)のテープハブ廻り止め用突出である。

ところで、このようなカセット収納ケースでは テープカセットと一緒にテープの取扱説明書をいい シアックスカード等の偏高を収納すると収納するといい。 ところが、上述した呼吸のカセットトを収納を収納の の場合はケース本体のカセットトトートの ののとに上記の説明書のようになられたのの を開いてカセットなり出すと、この が通路がケースを があるためにするためにすると、この が通路がケースを があるを がのたいでしたり がのたいでしまうなどの が面倒な欠点があった。

そこで、上記順品に予め穴を明けておき、この



穴部にテープ廻り止め用突出部5を揮通し、この上からテープカセットを収納することが考えられるが、このようにしてもテープカセットを取り出す際ケース本体1の開口部を下方に向けてテープカセットを取り出すと、これと一緒に備品も飛び出してしまうことがある。

この考案は上記欠点を除去するためなされたもので、取扱説明書やインデックスカード等の備品を必要なときのみ容易に取り出せるようケース本体内に確実に収納することができ、これら説明書やカード等の管理を容易にできるカセット収納ケースを提供することを目的とする。

以下、この考案の一実施例を図面に使い説明する。第2回において11はポリプロピレン等の合成側よりなるケース本体で、このケース本体11は上方の短側面を開口している。側面と一方の短側面を開口する。側面による側面を開発によりで、で、この底面に沿って所定の後さを有するもので、この底面に沿って所定の後さを有するもので、この底面に沿って所定の後さを有するもので、この底面に沿って所定の後さを有するもので、この底面に沿って所定の後さを可するもので、この底面に沿って所定の後さを回じた。この表面に沿って所定の後さを回じた。この表面に沿って所定の後面に近します。この表面に沿って所定の後面に近します。この表面に沿って所定の後面に近します。この表面に沿って所定の後面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に近します。この表面に使い説は、この表面に使い説は、この表面に使い説は、この表面に使い説は、この表面に使い説は、この表面に使い説は、この表面に使い説は、この表面に使い説は、この表面に使います。



との凸部12とケース本体11の底面との間で後述する取扱説明書やインデックスカード等の傭品17を収納可能にしている。

一方上記ケース本体11の他方の短側面に開閉 蓋14を一体に成形する。この開閉蓋14はケース本体11の開口部を開閉するもので、両側像に下方向に延出する側片 14a,14a を形成し、これら側片 14a,14a の先端部に上記凸部12に係止される係止部例えば凸部15を形成している。

また、上記開閉蓋14の表面にはケース本体11 に収納されるテープカセット(図示せず)のテー プハブ廻り止め用突出部16が形成されている。

このように構成したカセット収納ケースではまず、日本のように構閉蓋14を開いた状態で、取扱説明書やインデックスカード等の備品17をケース本体11の活面と開閉蓋係止用凸部12の間に挿入し、この間で保持される。そして、この状態があった。そのよりに乗からケース本体11内にテープカセット18を収納し端閉蓋14を閉じる。すると開閉蓋14の凸部13に係止さ



れ開閉蓋14の閉状態が保たれる。この状態を第 3図に示している。ことで第3図は第2図と同一 部分には同符号を付している。また、この場合図 示していないが蓋14に形成された突出部16が テーナカセット18のハブ穴に挿入されている。 従って、このような機成によれば取扱説明書や インデックスカード等の頒品17をケース本体11 の底面と開閉蓋係止用凸部12の間に必要のとき のみ取り出せるよう収納できるのでその後開閉蓋 14を開いてテープカセット16を取り出すとき もこれと一緒に備品17が飛び出すようなことを 確実に防止できる。また、仮にテープカセット16 を取り出すのに第4図に示すようにケース本体11 の開口部を下に向けて取り出すような場合でも上 述のように備品17はケース本体11円に確実に 保持されているので漏品17の脱落を防止するこ ともできる。これにより取扱説明書やインデック スカード等の備品の管理が容易にはり、これら備 品を紛失したり、汚したり、あるいは吸いてしま うような不都台を全て味去できることになる。

公開実用 昭和55-149872



尚、この考案は上記実施例にのみ限定されず要 旨を変更しない範囲で適宜変形して実施できる。

以上述べたようにこの考案によれば取扱説明書 やインデックスカード等の備品を必要なときのみ 容易に取り出せるようケース本体内に確実に収納 することができ、これら説明書やカード等の管理 を容易にできるカセット収函ケースを提供できる。

図面の簡単な説明

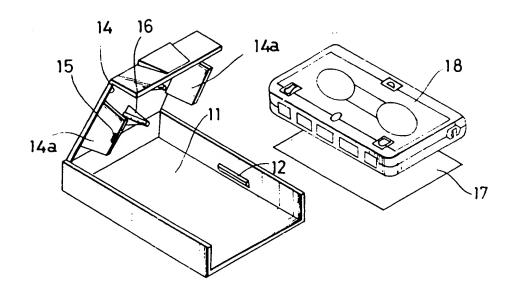
第 1 図は従来のカセット収納ケースの一例を示 す斜視図、第2図はこの考案の一実施例を示す斜 視図、第3回は同実施例のテープカセットを収納 した状態を示す横断面図、第4図は同実施例を説 明するための図である。

- 1,11 …ケース本体
- 2 … 係 合 穴

- 3,14 … 朔閉蓋
- 4 … 突起
- 5.16 … テープハブ廻り止め用突出部
- 12,15 … 凸部 17 … 備品
- 18…テープカセット

第1図

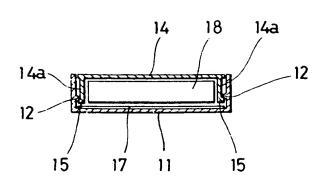
第 2 刻



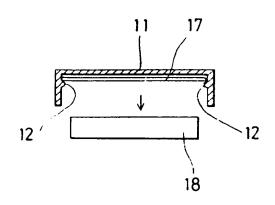
14887 1/2

出類人・オリングでは、実験では





售 4 図





の類と マンドハス光学工業器 お組入で乗り ホー 富一幸 ニー

5. 添付書類の目録

1 通 (1) 委任状。 1 通 (2) 明細書 1 通 (3) 図 面。 1 通

6. 前記以外の考案者

(4) 願書副本

(1) 考 案 者